

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【公開番号】特開2009-87265(P2009-87265A)

【公開日】平成21年4月23日(2009.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-016

【出願番号】特願2007-259235(P2007-259235)

【国際特許分類】

G 06 F 17/21 (2006.01)

G 06 F 21/24 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/21 5 7 0 M

G 06 F 17/21 5 7 0 R

G 06 F 12/14 5 6 0 B

G 06 F 17/21 5 3 6

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月21日(2010.9.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オブジェクト、および、前記オブジェクトをドキュメントを構成する部品として指定する成形情報の組み合わせにより前記ドキュメントを表現する成形ドキュメントのドキュメントデータを生成する情報処理装置であって、

成形ドキュメントの成形情報に基づき、前記成形ドキュメントのオブジェクトに指定されたコンテンツを入力する入力手段と、

前記コンテンツに設定された利用条件および前記成形情報に基づき、前記コンテンツの利用を制御する制御手段と、

前記制御手段の制御および前記成形情報に従い、前記コンテンツをレイアウトしたドキュメントデータを出力する出力手段とを有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記成形情報は、前記成形ドキュメントのオブジェクトに指定されたコンテンツの識別子、並びに、前記成形ドキュメント上における、前記コンテンツの配置位置、前記コンテンツの成形サイズ、および、前記コンテンツの変形指定の少なくとも一つを示す情報であることを特徴とする請求項1に記載された情報処理装置。

【請求項3】

前記出力手段は、前記制御手段により利用が可能とされたコンテンツをレイアウトしたドキュメントデータを出力することを特徴とする請求項1または請求項2に記載された情報処理装置。

【請求項4】

前記出力手段は、前記制御手段により利用が不可とされたコンテンツを除くコンテンツをレイアウトしたドキュメントデータを出力することを特徴とする請求項1または請求項2に記載された情報処理装置。

【請求項5】

入力手段、制御手段、出力手段を有し、オブジェクト、および、前記オブジェクトをド

キュメントを構成する部品として指定する成形情報の組み合わせにより前記ドキュメントを表現する成形ドキュメントのドキュメントデータを生成する情報処理装置の情報処理方法であって、

前記入力手段が、成形ドキュメントの成形情報に基づき、前記成形ドキュメントのオブジェクトに指定されたコンテンツを入力し、

前記制御手段が、前記コンテンツに設定された利用条件および前記成形情報に基づき、前記コンテンツの利用を制御し、

前記制御手段の制御および前記成形情報に従い、前記出力手段が前記コンテンツをレイアウトしたドキュメントデータを出力することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 6】

コンピュータを制御して請求項1から請求項4の何れか一項に記載された情報処理装置の各手段として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項 7】

請求項6に記載されたプログラムが記録されたことを特徴とするコンピュータが読み取り可能な記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

本発明にかかる情報処理は、成形ドキュメントの成形情報に基づき、前記成形ドキュメントのオブジェクトに指定されたコンテンツを入力し、前記コンテンツに設定された利用条件および前記成形情報に基づき、前記コンテンツの利用を制御し、前記制御および前記成形情報に従い、前記コンテンツをレイアウトしたドキュメントデータを出力することを特徴とする